# iRobot Root プログラミング — 秋鹿学びラボ

## プログラミングの準備

プラウザを開いて、アドレスバーに code irobot com と入 力して Enter キーを押します。

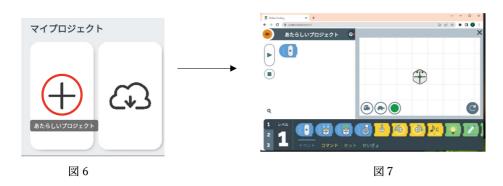


ず ひょうじ 図1が表示されます。しばらくすると、右の図2が表示されます。



でようじ にほんご せってい さんぽんせん えら えら えんじんせん まった フェッグ ージ えら えら えん 表示を日本語に設定します。三本線のアイコンをクリックして、Language を選んで、にほんごを選びます。





## さぁ、はじめよう

smalruby と画面の見ためは違うけど、やり方はだいたい同じだよ。いろいろ試してみよう!



① ブロックを置く場所。

どうさ じぜん がめn かくにん

- ② ロボットの動作を事前に画面で確認できるよ。(プレビュー画面)
- ③ プログラムの開始ボタン(再生ボタン)。その下は停止ボタン。 ひょうじ さいしょ じょうたい もど
- ④ 表示を最初の状態に戻すよ。

- ⑤ 今回は使いません。
- お ばしょ ひょうじ おお ⑥ ブロックを置く場所の表示を大きくしたり小さくしたりできるよ。
  - こんかい
- ⑦ プログラムのレベル。今回はレベル1しか使いません。
- ③ ブロックの種類を選べるよ。色もヒントだよ。
- ③ このブロックを使ってプログラムするよ。かた せんせい
- (h) ロボットに接続するよ。詳しいやり方は先生に聞いてね。

試してみよう!



がめん スリーディー ひょうじ プレビュー画面は、 3D 表示もできるよ。

け ほうほう さが ブロックを消す方法も探してみて。 かく

## 各ブロックの説明

せつめい

#### イベント



開始ボタンが押されたら、右につながっているブロックを順に実行します。

バンバーに何かが当たったら、右につながっているブロックを実行します。

じょうけん ついか

クリックして、さらに条件を追加できます。

みどり せん したがわ じょうたい ひかり

ロボットの下側の状態を光センサーで読み取ります。緑の線があれば、右につながっているブロックを 実行します。

じょうけん ついか クリックしてさらに条件を追加できます。

ロボットがタッチされたら、右につながっているブロックを実行します。 ついか

じょうけん クリックしてさらに条件を追加できます。

#### コマンド



いどうきょり いどうほうこう へんこう

前に16cm進みます。クリックして、移動距離や移動方向を変更します。

後ろに進む場合は、距離をマイナスにします。



ひだり む **左を向きます。** かいてんかくど へんこう ・- ~ 年 **本 亦** 面

クリックして、回転角度を変更できます。

4

クリックして、回転角度を変更できます。

おと たか 音を鳴らします。クリックして、音の高さや長さを変更できます。

ロボットから人間に何か伝えたい時に使うことが多いです。

### セット ちょっと難しいコマンドをセットと呼んでいます



次の光りかたの指示があるまでずっと光っているので、消したいときは消すブロックを入れてください。 じょうたい にんげん つた とき つか ロボットの状態を人間に伝える時に使うことが多いです。



マーカーを降ろして線が書ける状態にします。

クリックして、マーカーを上げる/下げるの指示と線を消す指示が出せます。

じょうたい

なに ずっと前に進みます。何かにあたったら向きを変えるなどのブロックと組み合わせて使います。

はや クリックで、速さや向きを指定できます。

停止したいときにも使います。

## せいぎょ



かいすう このブロックに挟まれたブロックを繰り返します。クリックしてくり返し回数を変更できます。 ずっと繰り返す指定もできます。



クリックして待ち時間を変更できます。

<sup>ぁと ひょうき</sup> ~音の表記について~

にほん はと たか はんかい 日本では、音の高さ(音階)を「ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド」と呼ぶことが多いです。この「ド・レ・ミ・ファ・ソ・ラ・シ・ド」は実はイタリア語です。英語では音階を「C・D・E・F・G・A・B・C」と書きます。日本でも音階を「ハ・ニ・ホ・ヘ・ト・イ・ロ・ハ」で表現することがありますね。

なぜ音階は「ABC」や「イロハ」から始まらないのか不思議ですね。実は、音の基準は「ラ」「A」「イ」で

また まか な ごえ
す。この音は、赤ちゃんの泣き声なんですよ。ちなみに、時報の音も「ラ・ラ・ラ・ラー」です。

じっせんへん

## 実践編(チャレンジ)

ではい そうじ ちな いえじゅう そうじ うご ま際のお掃除ロボットと同じように「家中を掃除する」動きをするプログラムを作ろう。

つく ばぁぃ だぃじ プログラムを作る場合、大事なことは

さいしょ きほんてき うご つく

- 1. 最初に基本的な動きを作る
- 2. 少しずつ細かい動きを追加する

ことです。

まいしょ もずか っく じっぱい しっぱい かんたん だいじ 最初から難しいものを作ろうとするとプログラミングに失敗します。どうやって簡単にするかが大事です。

きほんてき うご

1. 基本的な動き

o 開始ボタンが押されたら、ずっと前に進む

の「別なパクンカ」」でいたとう、チンと前に足り

- 2. 細かい動き
  - o バンパーに何か当たったら、向きを変える
  - o バンバーの右とバンバーの左で、変える向きを変更してください

こま うご

- 3. 細かい動き
  - なに ま にんげん なに まと ひかり し の バンパーに何か当たったときに、人間に「何かにぶつかったことを知らせる」ために、音か光でお知らせしてください